

# トヨタ純正

## レインクリアリングブルーミラー

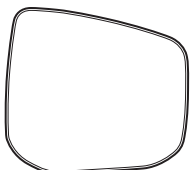
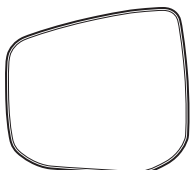
### 取付要領書

このたびは、トヨタ純正レインクリアリングブルーミラーをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はレインクリアリングブルーミラーの取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

#### 品番

08169-42030

#### 構成部品

①	②	No.	品名	品番	個数
		①	レインクリアリングブルーミラー (RH)	08169-42031	1
		②	レインクリアリングブルーミラー (LH)	08169-42032	1

#### 取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

**⚠ 警告** …記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあることを記載しています。

**⚠ 注意** …注意事項を守らないと傷害を生ずるおそれがあることを記載しています。

**注意** …注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があることを記載しています。

**👉 アドバイス** …スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動することを確認してください。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

#### 取り付けに必要な工具・部品等

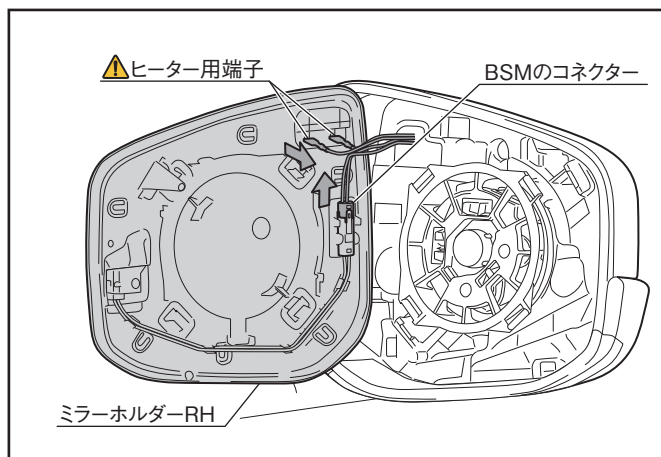
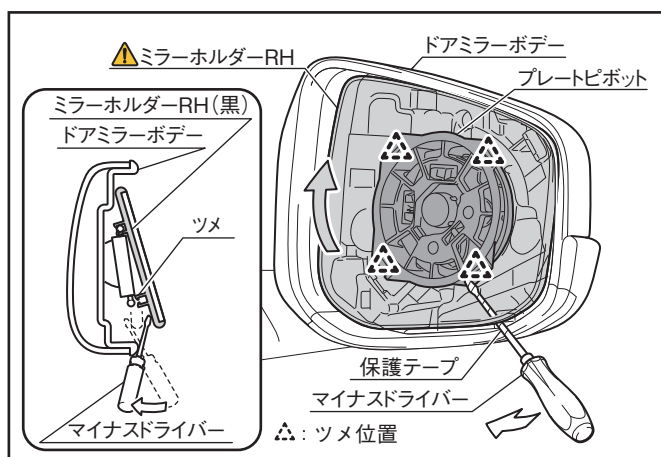
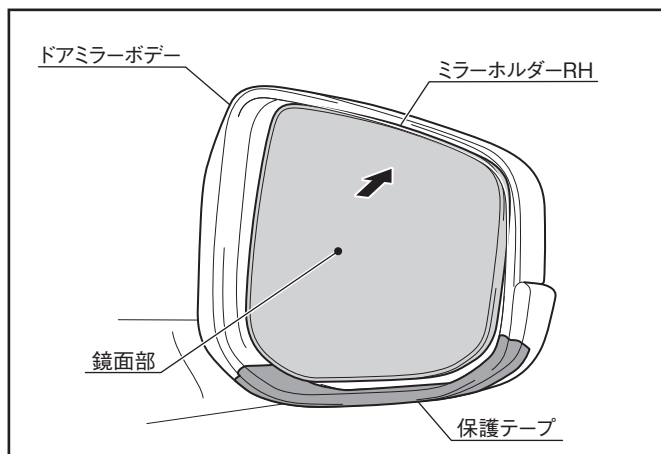
・ マイナスドライバー、スパナ (10mm)、保護テープ、メジャー (布)、軍手、布手袋 (きれいな布)、ドライヤー、ニードルノーズプライヤー

## 始業点検

ドアミラー・ドアロック・パワーウィンドウ等、電気系統の作動確認を実施してください。

## 取り付け要領

- ・以下の作業はRH側を示します。LH側も同様に作業してください。
- ・作業開始前にバッテリーのマイナス（-）端子をはずしてください。



### ミラーホルダー RH の取りはずし

#### 注意

- ・鏡面部に指紋や汚れを付けないよう布手袋をするか、きれいな布を当てて鏡面部を押してください。
- ・ミラーホルダーを無理に引っ張ってツメを破損させたり、意匠面に傷を付けないよう慎重に作業してください。

1. ドアミラーボデーの下側に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. 鏡面上部を押して、鏡面部を上向きに傾ける。
3. 図に従い、保護テープを巻いたマイナスドライバーをミラーホルダー RH とプレートピボットの間に挿入し、ツメ（1箇所）の嵌合をはずす。

#### 注意

嵌合をはずさずに無理にミラーホルダーを引くと、アクチュエーター機構部がはずれたり、鏡面部が割れるおそれがありますので充分注意してください。

4. 嵌合をはずし隙間ができたミラーホルダー RH とプレートピボットの間に保護テープを巻いたマイナスドライバーを挿入し、残りのツメ（3箇所）の嵌合をはずす。
5. ミラーホルダー RH の背面から BSM のコネクターの接続をはずす。
6. ミラーホルダー RH の背面からミラーヒーター用端子（2本）を平行に引き抜く。

#### 注意

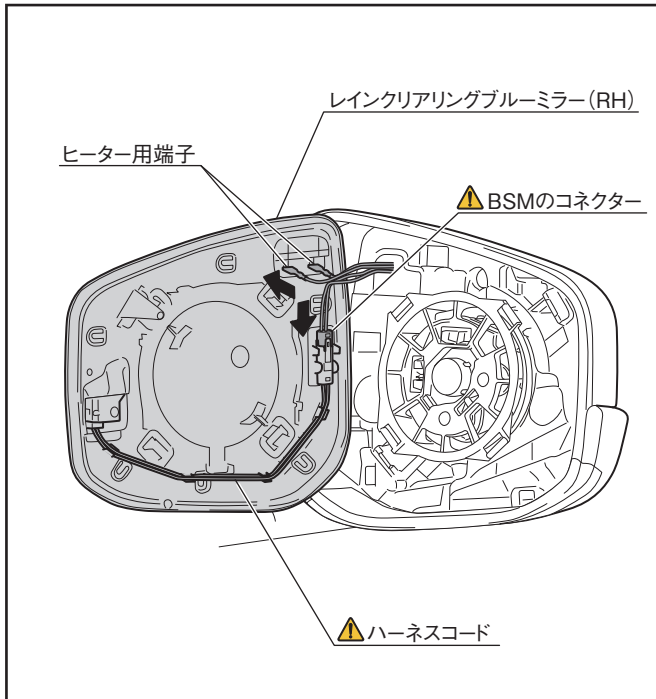
ミラーホルダー側の端子やヒーター回路を破損するおそれがある為、端子は破損に注意して平行に引き抜いてください。

#### 注意

金属エッジで指を切るおそれがあるので、必ず保護具（軍手）を着用してください。

#### アドバイス

ミラーヒーター用端子が抜きづらい場合は、ニードルノーズプライヤーを使用して引き抜いてください。



## レインクリアリングブルーミラー (RH) の取り付け

1. レインクリアリングブルーミラー (RH) に BSM のコネクターを接続する。

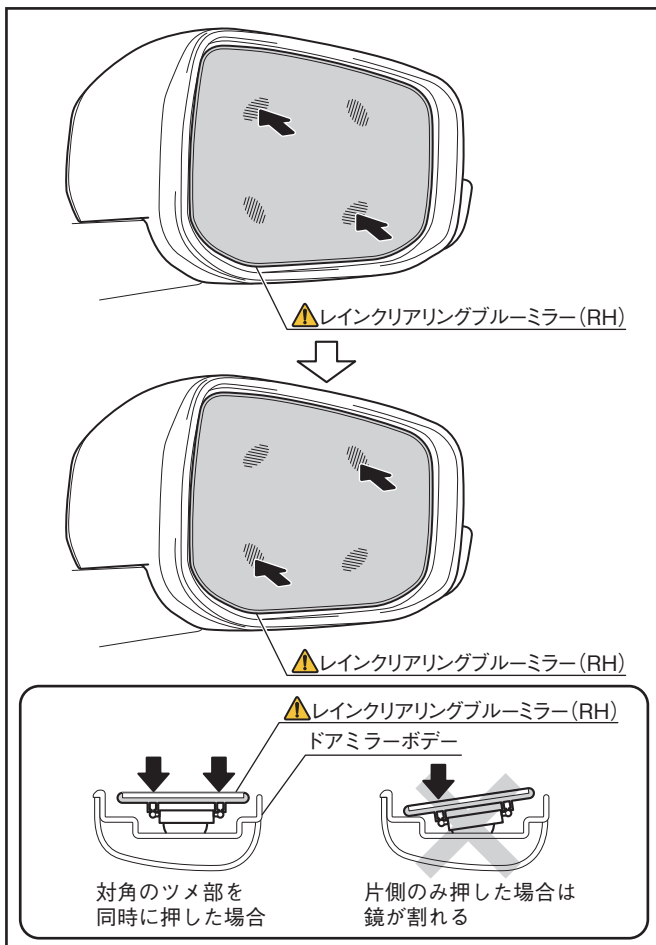
### 注意

接続後、コネクター及びハーネスコードがレインクリアリングブルーミラー背面にツメで確実に固定され、ゆるみ等が無いことを確認してください。

2. レインクリアリングブルーミラー (RH) にミラーヒーター用端子 (2本) を接続する。

### アドバイス

ミラーヒーター用端子は、どちらに接続しても問題ありません。



3. プレートピボットをドアミラーボデー開口部と平行にする。
4. レインクリアリングブルーミラー (RH) 裏のツメとプレートピボットの嵌合位置 (4箇所) を合わせる。
5. レインクリアリングブルーミラー (RH) 裏のツメ (2箇所) に相当する位置 (図示斜線部) を同時にパチンと音がするまで押す。

### 注意

- ・レインクリアリングブルーミラーが動かないように、必ず対角線上の2箇所を同時に押してください。
- ・レインクリアリングブルーミラーを嵌合させる場合は、必ず指示位置を押してください。プレートピボットを傾けた状態で押ししたり、レインクリアリングブルーミラー裏のツメ位置から離れた部分を押すと、鏡面部が割れる場合があります。
- ・鏡面部に指紋や汚れを付けないよう布手袋をするか、きれいな布を当てて鏡面部を押してください。鏡面部に汚れが付着すると、取り付け直ぐに親水機能を発揮できなくなります。
- ・ツメの嵌合が固い場合は、ツメ部を人肌程度 (約40℃) にドライヤーで温めて作業を行ってください。(ツメの嵌合が固いまま押し続けるとツメが破損し、正規に取り付かなくなるおそれがあります。)

6. レインクリアリングブルーミラー (RH) 裏の残りのツメ (2箇所) に相当する位置 (図示斜線部) を同時に押してツメを確実に嵌合させる。
7. 保護テープを剥がす。

## 作動確認

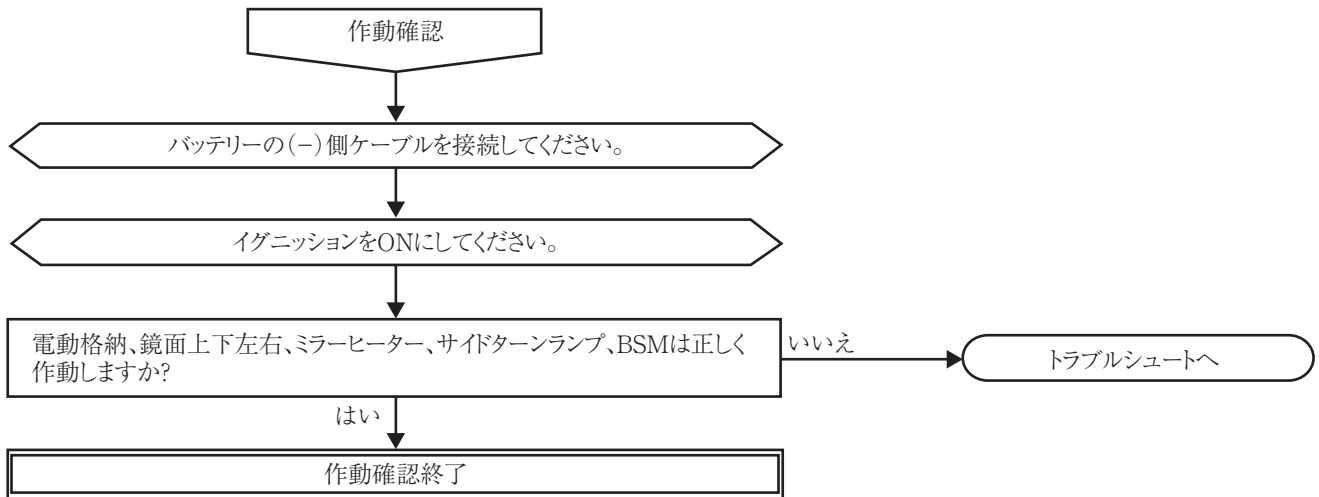
### 1. 取り付けの確認

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

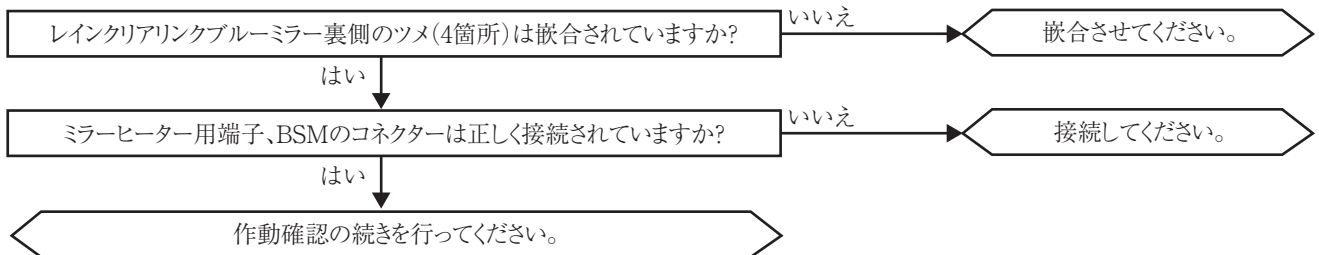
### 2. 作動確認

以下の手順に従い、作動確認を行ってください。

また、作動不良が発生した場合は、トラブルシュートに移り、点検を実施してください。



## トラブルシュート



## 復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。

### 注意

復元作業は、車両ハーネスの噛み込みや車両部品の損傷に充分注意してください。

### バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。

車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

## 最終確認

ハーネス類の噛み込み及び車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。